



令和2年4月

南アルプスライチョウサポーター制度報告

1. 制度の目的

環境省は、ライチョウ保護の取組のため、ライチョウ保護増殖事業計画（以下、「増殖計画」）を策定しています。増殖計画では、ライチョウの生息環境を圧迫している推定要因をいくつか挙げていますが、その要因の特定は現時点では困難であり、今後の調査分析により、その要因を明らかにすることを目標のひとつとしています。

南アルプス自然環境保全活用連携協議会では、南アルプスユネスコエコパークのシンボルであるライチョウの生息状況を登山者と継続的に調査する仕組を登録地域全体で構築することで、本協議会の実施する自然環境保全活動を広く周知するとともに、ライチョウ保護増殖事業に寄与することを目的として、平成28年度より南アルプスライチョウサポーター制度を創設しました。

2. 南アルプスライチョウサポーターの認定（平成28年～平成30年）

平成28年から平成30年までの3年間、静岡、山梨、長野、首都圏の4会場で南アルプスライチョウサポーター養成講座を開催し、総勢954名を南アルプスライチョウサポーターに認定しました。南アルプスライチョウサポーター養成講座の開催は3年で一旦区切りとしますが、発見情報の報告状況を踏まえ、開催を検討します。

なお、サポーター住所内訳は下記のとおりです。

サポーター住所内訳				合計
山梨県	長野県	静岡県	3県以外	
170	223	250	311	954

3. ライチョウ発見情報

過去の発見情報を含め、4年間で47名から159件のライチョウ発見情報が寄せられました。

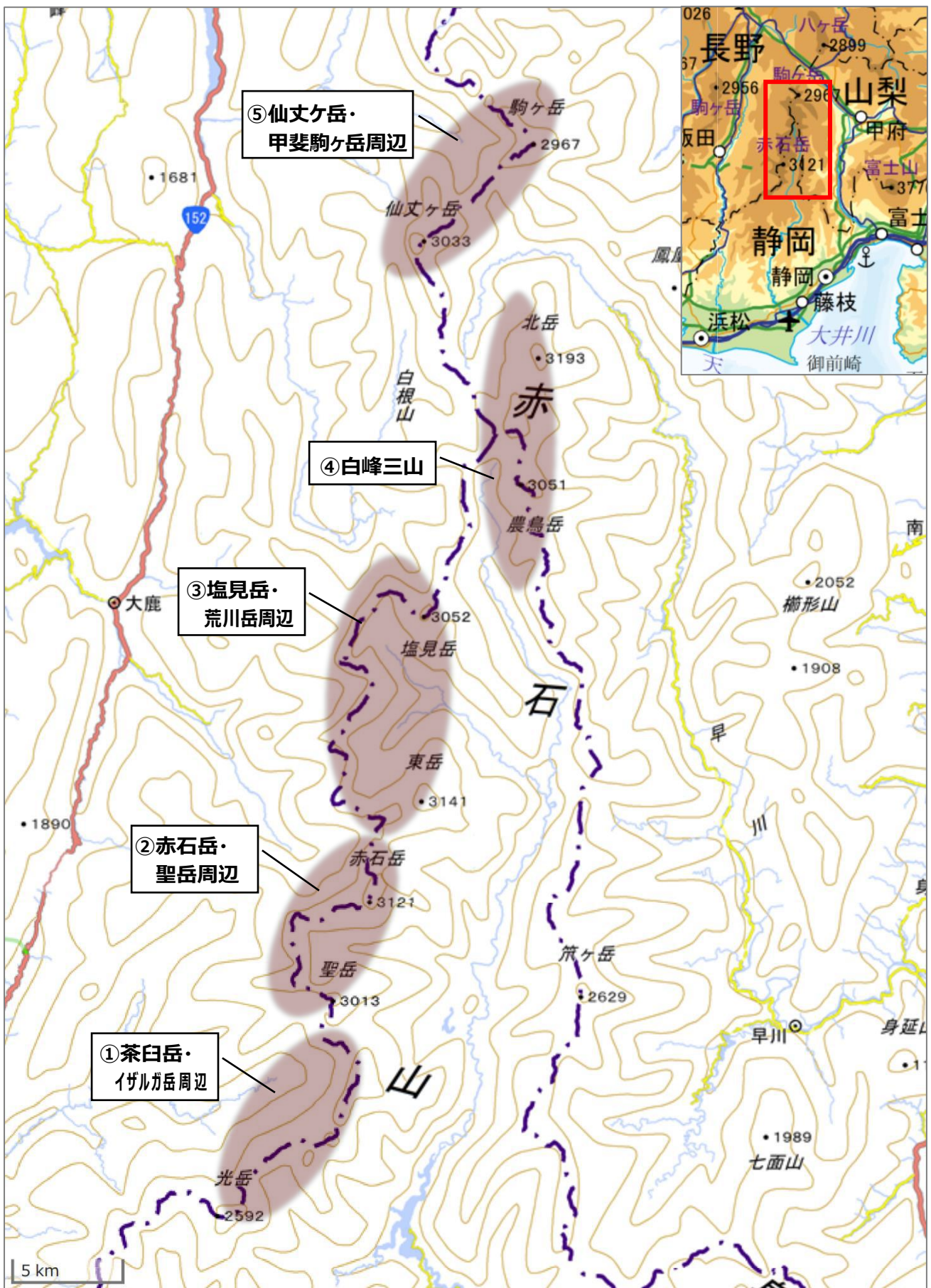
(1) 月別ライチョウ発見情報

年 月	1月 ～3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
2008-2015					1	2	2			5
2016				3	11	15	4	1		34
2017			3	11	25	9	7	1	7	63
2018	1	1		1	10	18	3	1		35
2019			1		4	14	3			22
合計	1	1	4	15	51	58	19	3	7	159

(2) 山域別ライチョウ発見情報

南アルプス全域のうち、とりわけ南部での発見情報が多く寄せられています。

年	①茶臼岳・ イザルガ岳周辺	②赤石岳・ 聖岳周辺	③塩見岳・ 荒川岳周辺	④白峰三山	⑤仙丈ヶ岳・ 甲斐駒ヶ岳周辺	不明	計
2008-2015		1		1	3		5
2016	4	14	7	8	1		34
2017	39	11	4	3	5	1	63
2018	5	5	6	6	8	5	35
2019	4	5	2	4	7		22
合計	52	36	19	22	24	6	159



出展：国土地理院「地理院地図」

図1 年別ライチョウ発見位置概略図

(3) 生活ステージ別ライチョウ発見情報

年 \ 月	～3月	4月～6月上旬 【なわばり確立、 つがい形成期】	6月中旬～7月上旬 【抱卵期】	7月中旬～9月 【育雛期】	10月～11月 【秋群れ期】	計
2008-2015				5		5
2016			3	30	1	34
2017		12	3	40	8	63
2018	1	2	1	30	1	35
2019		1		21		22
合計	1	15	7	126	10	159

(4) 山域別ライチョウ親鳥・雛発見情報（7～9月）

年	①茶臼岳・ イザルガ岳周辺	②赤石岳・ 聖岳周辺	③塩見岳・ 荒川岳周辺	④白峰三山	⑤仙丈ヶ岳・ 甲斐駒ヶ岳周辺	不明	計
2008-2015				1	1		2
2016	2	12	1	5			20
2017	7	5	1	1			14
2018	2	3	4	4	5	1	19
2019	1	1	2	2	4		10
合計	12	21	8	13	10	1	65

4. 専門家による考察

- ・北は甲斐駒ヶ岳から南はイザルガ岳まで、南アルプス全体の広い範囲を押さえた（主な生息地である甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、白峰三山、塩見岳、荒川岳・赤石岳、聖岳・上河内岳の5山域を網羅している）貴重な発見情報である。
- ・特にライチョウ調査がほとんど行われていない栗沢山（早川尾根：甲斐駒ヶ岳南）、広河内岳（白峰南嶺：農鳥岳南）、蝙蝠岳（蝙蝠尾根：塩見岳南東）、大沢岳、中盛丸山（赤石岳南西）、南岳（上河内岳北）の情報は大変貴重である。
- ・全体の発見情報（159件）の半数弱（65件）の親鳥・雛発見情報は、繁殖地を示しており、大沢岳、中盛丸山、南岳は数少ない繁殖情報である。
- ・これらの情報を継続して収集することは、分布の変動や繁殖場所の把握など、ライチョウの生息状況調査に非常に有用であるといえる。
- ・雌雄の識別と、正確な位置情報が分かるとよい。
- ・可能であればライチョウの写真を。（足環からライチョウの移動状況が把握できる）
- ・引き続き多くの発見情報を寄せていただきたい。

<サポーターの皆様から提供いただいたライチョウ写真>

